

2020年度 人吉下球磨消防組合地球温暖化対策実行計画（事務事業編）報告書
 （人吉下球磨消防組合における温室効果ガス総排出量等について）

1 はじめに

人吉下球磨消防組合では、地球温暖化対策に積極的に取り組むため「人吉下球磨消防組合地球温暖化対策実行計画」を策定し、消防組合が行う全ての事務・事業活動に伴う温室効果ガス総排出量を2020年度において、基準年度となる2017年度と比較し、5%削減することを目標としています。

2 2020年度の温室効果ガス総排出量とエネルギーの使用状況について

2020年度における人吉下球磨消防組合の事務・事業活動に伴う温室効果ガス総排出量は、二酸化炭素換算で197,999 kgでした。2017年度と比較すると10.9%の減少となりました。（表1参照）

エネルギーの使用状況については、電気使用料が1.7%減少、灯油が5.6%減少、液化石油ガスが36.5%減少し（基準年度比）目標達成できました。（表2参照）

	2017年度	2020年度	比較増減
温室効果ガス総排出量	222,147	197,999	10.9%減少

表1 温室効果ガス総排出量 (kg-CO₂)

エネルギー区分	基準年度 (2017年度)	2020年度	比較増減
電気 (kwh)	225,526	221,707	1.7%減少
ガソリン (ℓ)	24,090	24,305	0.9%増加
軽油 (ℓ)	11,473	13,994	22.0%増加
灯油 (ℓ)	11,332	10,692	5.6%減少
液化石油ガス (kg)	1,371	873	36.5%減少

表2 エネルギーの使用状況

3 まとめ

今後は、温室効果ガスの排出割合の39%を占める電気使用量の減少を主体に、目標達成に向けて、計画を進めていきます。（図1参照）

図1 エネルギー別温室効果ガス排出割合

